【弊社製品(DEFESA、monoPack)をご利用のユーザ様へ】

Apache Log4j の脆弱性

(CVE-2021-44228、CVE-2021-45046、CVE-2021-45105)

の影響について

2022 年 1 月 25 日
日本ナレッジ株式会社

貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社製品に格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

JPCERT/CC より Java でログ出力に使われるライブラリ「Apache Log4j」の脆弱性（CVE-2021-44228、CVE-2021-45046、CVE-2021-45105）に関する情報が発表されました。

弊社製品におきましては、DEFESA Logger/IVEX Logger Enterprise Edition 製品に含まれる「Logstorage OEM 版」において「Apache Log4j」のライブラリを使用しており、
一部のバージョンにて脆弱性の影響を受けることが確認できております。

本脆弱性の影響を受ける製品、コンポーネントは以下のとおりです。

【影響を受ける製品、バージョン】

◆ DEFESA Logger

- DEFESA Logger Ver 2.0.0～2.1.0
  - Logstorage 8.0.0 OEM 版

- IVEX Logger Ver 6.0.0～6.1.0
  - Logstorage 8.0.0 OEM 版

【影響を受けない製品、バージョン】

◆ DEFESA Logger

- DEFESA Logger Ver 2.0.0～2.1.0
  - エージェント、Console
- DEFESA Logger Ver 1.0.0～1.1.0
  - 全コンポーネント
- IVEX Logger Ver 6.0.0～6.1.0
  - エージェント、Console
- IVEX Logger Ver 1.0.0～5.3.0
  - 全コンポーネント

◆ DEFESA HWL

- DEFESA HWL Ver 1.0.0～2.1.0
  - 全コンポーネント

◆ DEFESA REC

- DEFESA REC Ver 1.0.0～2.1.0
  - 全コンポーネント

◆ monoPack

- monoPack 全バージョン
- monoPack FortiGate 版 全バージョン
- 統合管理サーバ
- WOLBOX

影響を受ける製品への対策につきましては、更新パッチのご用意がございますので、
DEFESA/IVEX サポート窓口までご連絡頂きますようお願いいたします。

【連絡先】
DEFESA/IVEX シリーズをご利用のお客様
defesa@know-support.jp

以上